令和5年度

学校要覧

国立大学法人
兵庫教育大学

▼附属幼稚園 ▼附属小学校 ▼附属中学校

兵庫教育大学附属学校園のミッションとビジョン

日本の教師教育をリードする兵庫教育大学の附属学校園として、ミッションとビジョンを遂行し、先導的な教育実践研究を推進するとともに、一人一人の子どもの学びや成長が保障される創造性豊かな教育の実現等をめざします。

ミッション

大学と一体となった先導的な教育実践研究の推進

「教師教育のトップランナー」をビジョンとして掲げる大学と一体となり、先端的な教育手法を取り入れ、理論と実践の融合に取り組み、先導的な教育実践研究を推進します。

新しい時代の教員養成に即した教育実習の実施

学校や社会の変化を見据えつつ、将来学校教員となる学生に対して教育実習を提供し、新たな時代を担う教員の資質・能力の向上に努めます。

地域のモデル校としての役割の遂行

現代的教育課題の解決に挑む教育研究活動を推進し、その成果を地域社会に還元することによって、地域のモデル校としての役割を担います。

学校像

先端的な教育環境のもとで、幼稚園、小学校、中学校の12年間を通して、園児・児童・生徒、教職員、保護者が一体となって、地域社会と連携しながら、一人一人の子どもの学びと成長が保障される創造性豊かな学校をめざします。

子ども像

これからの社会において必要とされる情報活用能力を身に付けるとともに、主体的かつ対話的な教育活動を通して、心身ともにたくましく、未来を切り拓いていける知的創造力と寛容性を兼ね備えた、グローバル社会で活躍できる人間を育成します。

教員像

全国の自治体から附属学校園に派遣される教員が、附属学校教員としての自覚をもち、互いに敬意をもって高め合い、学校における働き方改革を踏まえながら、先進的で優れた教育実践に挑み、地元自治体の中心的な教員として活躍できる資質・能力の向上に努めます。

附属幼稚園

教育目標

教育基本法及び学校教育法等で定められている幼稚園教育の目的と目標の基盤の上に立ち、地域の実態に即して「心身ともにたくましく育てる」ため、次の教育目標を設定し、保育活動の推進にあたる。

- 健康な体の子ども
- やさしく豊かな心をもつ子ども
- よく考えて最後までやりぬく子ども

園舎内配置図

幼児の状況

令和5年5月1日現在

学級編成

	3歳児		4歳児		5歳児		合計
	うめ	もも	ひまわり	ゆり	すみれ	わかば	
男	5	5	8	8	4	5	35
女	4	4	7	7	6	5	33
学級別合計	9	9	15	15	10	10	68
学年別合計	18		30		20		

地域別

	幼児数（%）
加東市	41（60.3）
西脇市	8（11.8）
三木市	5（7.4）
小野市	12（17.5）
多可町	1（1.5）
三田市	1（1.5）
合計	68

（5市1町）

教員名簿

令和5年5月1日現在

No.	役職	氏名	担任	主な園務
1	園長	森田啓之		
2	副園長	北川真粧美		
3	教諭	白石　肇	5歳児わかば	教務主任
4	教諭	壷井ゆき子	3歳児うめ	研究主任
5	教諭	平山智美	4歳児ゆり	
6	教諭	猪子志保	4歳児ひまわり	教育実習主任
7	教諭	山田有紀子	5歳児すみれ	
8	教諭	棚倉なつ子	3歳児もも	
9	保健主事	田井清美		
10	非常勤講師	藤原亜紀子	副担任	
11	非常勤講師	堀　亜理沙	副担任	
12	非常勤講師	山崎智子	副担任	
13	非常勤講師	山下彩香	副担任	
14	保育指導員	浅田美樹	預かり保育担当	
15	保育指導員	櫛原満子	預かり保育担当	
16	保育指導員	菊池亜弥	預かり保育担当	
17	保育指導員	小松原富起子	預かり保育担当	
18	保育指導員	岸本和美	預かり保育担当	
19	保育指導員	岸本万穂美	預かり保育担当	
20	キンダーガーデンカウンセラー	田中佳織		
21	校務支援員	長谷川美奈子		

年間行事

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
PTA総会 親子入園・個人懇談 第一学期始業式・入園式	幼稚園実習 学校観察実習 定期健康診断	プール活動 園外保育	第一学期終業式 学級懇談会		入園募集公示 第二学期始業式	入園募集説明会 園外保育 運動会	入園選考及び結果発表 園外保育	第二学期終業式 研究発表会 クリスマス会	もちつき 個人懇談 第三学期始業式	親子愛園作業 新入園児親子一日入園 生活発表会 入園説明会	修了式 修了証書授与式 お別れ会 学級懇談会

毎月：誕生会、子ども安全の日（避難訓練・安全点検）、発育測定
随時：ふよっこデー（保育参観・参加）、大学との連携（親子活動「造形遊び・運動遊び」、陶芸活動他）、附属小・中・社高校との交流活動、子育てひろば（子育ての支援活動）

心身ともにたくましく育てる

本園の特色

うれしのタイム

一人一人の幼児が好きな遊びに取り組みながら、自分の実現したいことに熱中したり、友達と様々なやりとりをしたりしながら、共に遊びを創り出していく場として、「うれしのタイム」を一日の保育活動の中で「学級・学年の活動」と同じように大切にしています。

●「きっずくらぶ」(子育ての支援)

保護者自身が子育ての力を高めることを目指し、「保育参加」「園庭開放」「子育て講座」「子育て相談」などを実施しています。

●大学・他校種との連携

大学教員の専門性を生かした活動や附属小・中学校や公立高校との交流を、保育に効果的に取り入れています。

●学びと仕事を支える子育て支援

預かり保育（かんがるーるーむ）

学び、働く保護者の支援と、附属幼稚園の幼児に保育時間後等のふわさしい過ごし方を提供することにより、幼児の健やかな成長を促すことを目的として実施しています。

1日の保育の流れ

8:00 預かり保育

8:45 登園

9:00 「うれしのタイム」
主体的に環境にかかわって遊ぶ異年齢交流の場

「学級・学年の活動」

12:00 降園
3歳児：1学期（4月・水）
2・3学期（水）
4歳児：1～3学期（水）
5歳児：1～3学期（水）

給食

14:00 降園
3歳児：1学期(5月から月・火・木・金)
2・3学期（月・火・木・金）
4歳児：1～3学期（月・火・木・金）
5歳児：1～3学期（月・火・木・金）

18:00 預かり保育

附属小学校

教育目標

ねばり強く問いつづけ、よりよいものをつくり出す子

求める

より高い価値を追求する力

はげまし 支え合い
共に伸びる子

支える

やさしく、
きびしくみつめる愛

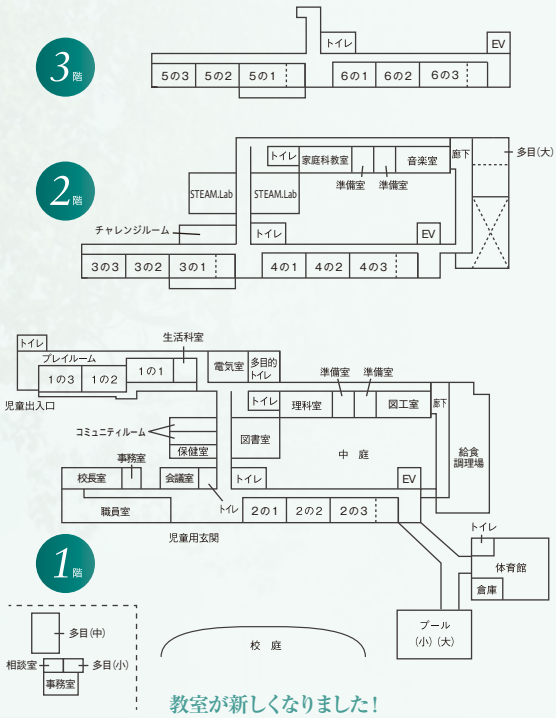
人間として生きぬく力を育てる

強い心とたくましい体をつくる子

鍛える

心も体もたくましく、
しかも旺盛な実践力

校舎内配置図



教室が新しくなりました！

児童の状況

令和5年5月1日現在

学級編成

	1年			2年			3年			合計
組名	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	
男	12	11	11	14	14	13	10	10	10	
女	10	10	11	10	10	10	14	15	15	
学級別合計	22	21	21	24	24	23	24	25	25	
学年別合計	65			71			74			
	4年			5年			6年			
組名	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	
男	14	13	12	17	16	16	11	10	10	
女	10	10	11	15	15	15	14	15	15	
学級別合計	24	23	23	32	31	31	25	25	25	449
学年別合計	70			94			75			

地域別

加東市	226（50.4）
西脇市	63（14.0）
三木市	31（6.9）
小野市	64（14.3）
加西市	16（3.6）
多可町	2（0.4）
三田市	12（2.7）
加古川市	10（2.2）
丹波篠山市	9（2.0）
神戸市	7（1.6）
姫路市	4（0.9）
明石市	2（0.4）
高砂市	1（0.2）
丹波市	1（0.2）
西宮市	1（0.2）
	449

（14市1町）

教員名簿

令和5年5月1日現在

No.	職名	氏名	担当	教科	主な校務
1	校長	冨田明徳			
2	副校長	久米高弘			
3	教諭(主幹教諭)	阿賀研介			
4	教諭	中村圭	1-1	算数	学校図書館司書教諭
5	教諭	箱根正斉	1-2	生活・総合	
6	教諭	橋本愛	1-3	英語	第1学年主任
7	教諭	古家美和	2-1	図工	
8	教諭	門積健太	2-2	体育	第2学年主任
9	教諭	林孝茂	2-3	STEAM	
10	教諭	堀尾彰吾	3-1	理科	第3学年主任
11	教諭	川村拓也	3-2	算数	
12	教諭	渕崎光	3-3	国語	教育実習主任
13	主幹教諭	堀口健太	4-1	体育	
14	教諭	佐藤凌太	4-2	STEAM	学校図書館司書教諭
15	教諭	田渕幸司	4-3	算数	第4学年主任
16	教諭	川瀬直広	5-1	算数	
17	主幹教諭	泉谷量平	5-2	道徳	第5学年主任
18	教諭	谷尾康太	5-3	体育	保健主事
19	教諭	青木友彦	6-1	国語	
20	教諭	半田貴志	6-2	英語	第6学年主任
21	教諭	黒川達也	6-3	国語	研究主任
22	主幹教諭	清友啓介		道徳	教務主任
23	教諭	前川清和		算数	生徒主導主事
24	教諭	中野浩瑞		道徳	
25	教諭	中尾朋子		家庭	
26	教諭	藤原千菜美		社会	
27	養護教諭	政処日菜			
28	栄養教諭	安積貴美			給食主任
29	栄養教諭	高橋祐			
30	非常勤講師	Richard Steinsiek	ALT		
31	非常勤講師	BEASHEL SIMON JOHN	ALT		
32	非常勤講師	奥本陽一		図工	
33	非常勤講師	田中菜摘		音楽	
34	非常勤講師	山本ゆき		音楽	
35	非常勤講師	佐藤米岐子		英語	
36	学習補助員	平川恵美子			
37	学習補助員	神戸舞			
38	学習補助員	中嶋絵美			
39	学習補助員	藤枝実香			
40	学習補助員	三和田佳織			
41	ICT支援員	成瀬久孝			
42	ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ	福井充			
43	校務支援員	松原えりか			
44	司書補助員	髙田令子			

生きぬく力を育てる豊かな学び

昭和55年創設以来、「人間として生きぬく力」を学校目標に掲げ、意志を中核においた体・心・頭からなる調和的な人間形成と、新しい社会を豊かに生きる人間の育成をめざして教育実践を行っています。今年度改修完成予定の新しい校舎を活用し現代的教育課題の解決に挑む教育研究活動を推進し、一人一人の子どもの個性と学ぶ意欲の伸長をめざします。

先導的な教育研究の推進「Society5.0 時代を築き、生きぬく子どもの育成」

「時代を築く」創造力の育成には、発散的思考によるイノベーティブな学びと省察的な学びが必要だととらえています。この2つの学びを両輪として、大学と一体となってSTEAM教育など理論的かつ実践的な研究に取り組んでいます。

特にGIGAスクール構想の実現のため、1人1台iPadを導入し、主体的・対話的で深い学びの実現をめざしています。そして、これからの変化が激しい社会の中で必要な”創造性”の育成につながる研究を進めています。

地域のモデル校としての役割の遂行

1年生から教科担任制を導入し、専門的に研究している教科担当の教員が中心となって、質の高い授業と複数の教員による多面的な児童理解を行い、児童一人一人へのきめ細やかな指導・支援をめざしています。

また、新学習指導要領に基づき、プログラミング教育や外国語教育にも取り組んでいます。特に外国語教育では1年生から6年生までALTとのチームティーチングのもと英語学習を行い、グローバル化が進化していくこれからの時代を生きぬくための子どものコミュニケーション能力を育みます。

豊かな心

たくましい体

確かな学力

学校力 ～豊かな人材と環境、そして温かい仲間～

- 全国からの人事交流で来た教員が、各地域の学校教育の特色やそこで培った経験を生かし、また、大学と一体となって先進的で優れた教育実践に挑み、より良い教育を行います。
- 自然豊かな環境のもと、広い校舎と運動場で伸びやかに教育活動を行っています。新しく多目的ホールや相談室、調理場なども設置されました。特別教室などの校舎も改修予定で、さらに、インテル株式会社などの企業の協力・支援も受け、施設の機能充実を図っています。
- 1年生から6年生までの縦割りでの学習活動を活発に行い、年齢を超えて多くの友だちと学び合う場を作っています。対話を大切にし「自立、共生・協働、創造」の観点から、互いに認め合い成長を喜び合う仲間づくりに取り組んでいます。また、幼小中3附属間の交流も行っています。

年間行事

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
授業参観 学級懇談会・着任式 第一学期始業式 入学式	学校観察実習・教育実習 はじめましてうれしの班 地区別児童集会 臨海学校（五年生） なかよし遠足	学校観察実習・教育実習 水泳指導（七月まで） 授業実践交流会	第一学期終業式 個人懇談会 オープンスクール うれしのスポーツ		うれしのスポーツ 第二学期始業式	教育実習・地区別児童会 うれしのカーニバル	授業実践交流会 進学説明会・オープンスクール 修学旅行（六年生） 自然学校（四年生） 入学募集要項公示・個人懇談	第二学期終業式 個人懇談 入学願書受付	研究発表会 第三学期始業式 入学選考及び結果発表	授業参観・学級懇談会 ありがとうれしの班 新一年生入学説明会	修了式 卒業証書授与式

大学教員と連携した各教科研究会

附属中学校

学校教育目標と10の学習者像

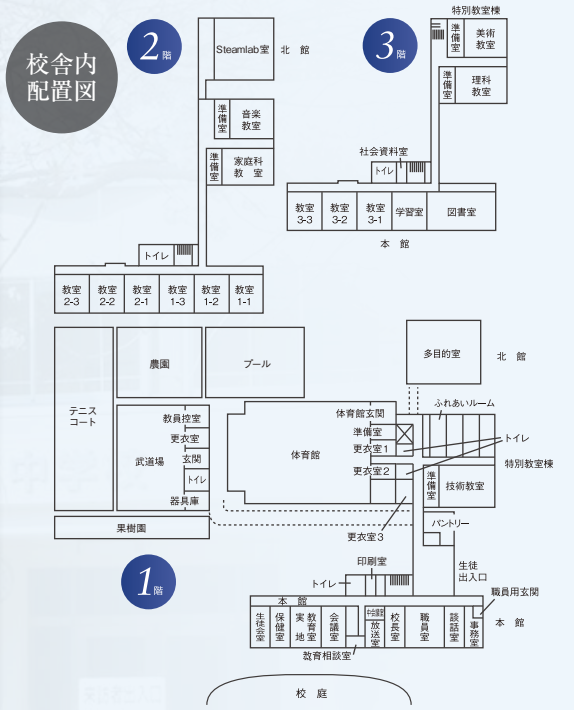
学校教育目標

平和で人間らしさが追求できるより良い社会の実現のために、物事を多角的多面的に理解し、
自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動することで、
社会の変化と持続可能性をもたらす新しい価値を「共創」できる子どもの育成をめざす

10の学習者像

探究し創造する人	探究し研究するスキルを身につけ、他者との協働的な学びを行い、新しい価値を創造することをめざします。
自他を認め、心を開く人	自他の人格や個性を尊重すると共に、自己の文化を正しく受け止めると同様、他者の文化や価値観をも正しく受け止められることをめざします。
知識を習得し、考え続ける人	知識を断片的ではなく、概念として深く理解し、批判的かつ創造的に考え続けることをめざします。
正しい判断力による信念を持つ人	公正な考えと強い正義感を持って、適切に判断し、あらゆる人々が持つ尊厳と権利を尊重することをめざします。
豊かな心を持ち考察できる人	自分の考えや経験について、豊かな心を持って深く考察し、自分自身の学びと成長を促すことをめざします。
強い心を持ち挑戦する人	心身を鍛え、強い意志と体力を持つことで、不確実な事態に対して、ひとりでまたは他者と協力して新しい考えや方法を探究することに挑戦します。
互いに信頼できる人	思いやりと共感、そして尊重の精神を持って、互いに信頼し、私たちの世界をより良くするために他者と協働することをめざします。
社会に貢献する人	平和で人間らしさを追求できるより良い社会を実現するために、社会に貢献することをめざします。
協働できる人	自信を持ち自らを創造的に表現し、他者や他の集団のものの見方に耳を傾け、新しい価値を創造するために協働することをめざします。
知・徳・体の調和が取れた人	自分自身や他者の幸福にとって、知・徳・体の調和をとることが大切であることを理解することをめざします。

校舎内配置図



生徒の状況

令和5年5月1日現在

学級編成

	1年			2年			3年			合計
組名	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	
男	13	13	13	17	17	17	13	13	12	
女	16	17	17	18	17	18	14	14	14	
学級別合計	29	30	30	35	34	35	27	27	26	273
学年別合計	89			104			80			

地域別

	生徒数（%）
加東市	121（44.3）
西脇市	35（12.8）
三木市	14（5.1）
小野市	43（15.8）
加西市	30（11.0）
多可町	5（1.8）
明石市	6（2.2）
三田市	6（2.2）
神戸市	5（1.8）
丹波篠山市	4（1.5）
西宮市	2（0.7）
稲美町	1（0.4）
伊丹市	1（0.4）
合計	273

（11市2町）

教員名簿

令和5年5月1日現在

No.	職名	氏名	担当	教科	主な校務	部活動
1	校長	冨田明徳				
2	副校長	三浦高幸				
3	教諭	大西美佐歩	1-1	社会		陸上競技部
4	教諭	井上典明	1-2	国語		バスケットボール部
5	教諭	赤井孝亮	1-3	数学		ソフトテニス部
6	教諭	岡田茜	第1学年学年主任	美術		美術部
7	教諭	谷山啓史	1年副担任	保体	生徒指導主事	サッカー部
8	教諭	大山芳隆	1年副担任	英語	教育実習主任	ソフトテニス部
9	教諭	田村さなえ	2-1	国語		吹奏楽部
10	教諭	池田大介	2-2	社会	IBコーディネーター	陸上競技部
11	教諭	諏訪晶子	2-3	保体		バレーボール部
12	教諭	谷田幸繁	第2学年学年主任	数学		バスケットボール部
13	教諭	今村彰宏	2年副担任	理科	教務主任	バレーボール部
14	教諭	小笠原幸子	2年副担任	英語		科学部
15	教諭	赤松潤子	3-1	社会		ソフトテニス部
16	教諭	塩崎耕平	3-2	保体		軟式野球部
17	教諭	山本脩斗	3-3	理科		科学部
18	教諭	木戸裕美	第3学年学年主任	英語		剣道部
19	教諭	和田雅博	3年副担任	国語	研究主任	剣道部
20	教諭	長岡友昭	3年副担任	数学	進路指導主事	サッカー部
21	教諭	片山稜	3年副担任	音楽		軟式野球部・吹奏楽部
22	養護教諭	松井実果	1年副担任	養護	保健主事	美術部
23	非常勤講師 ICT支援員	今田三樹子		理科		
24	非常勤講師	相川美和子		家庭		
25	非常勤講師	筒井俊明		理科		
26	非常勤講師	馬場栄徳		技術		
27	非常勤講師	岡恭子		英語		
28	非常勤講師	BEASHEL SIMON JOHN		ALT		
29	研究補佐員	西本眞由美				
30	ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ	森井心一				
31	SSW※ 学習補助員	宮原理沙子				
32	校務支援員	中村佳子				

※SSW……スクールソーシャルワーカー

これからの学校教育の在り方を生徒と教員が共に探究し続ける学校

平成29年度から「総合的な学習の時間を主軸としたクロスカリキュラム（教科横断的な学び）を通したカリキュラム・マネジメント」を研究の中核とし、実践研究を積み重ねてきました。平成30年度からの2年間は、国立政策研究所の教育課程研究指定を受け、「先進的な教育とは何か」、「それは生徒や教員にどのような影響を与えるのか」、また「数多くある中学校において本校の独自性（オリジナリティ）とは何か」という問いと向き合い続けてきました。そして、現在も本校はこれからの学校教育の在り方について研究しています。

令和4年度からは、これまでの実践にさらに磨きをかけ、本校が積み重ねてきた実践研究と親和性が高く、今後の日本教育のスタンダードとして機能するポテンシャルを持ち得るSTEAM教育、概念教育の実践開発に取り組んでいます。したがって、本校はこれまでの取組とSTEAM教育、概念教育とを融合させながら、先進的かつ先導的でより良い学校教育の在り方を、本校の独自性を見定めながら研究し、開発を継続します。また、この度の実践開発を通して、生徒だけでなくそれを実践する教員の資質・能力の向上も確信しています。それは、「教員教育のトップランナー」を謳う兵庫教育大学の附属学校として、大きく価値のある取組であると私たちは考えています。

自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動するAgencyの育成

附属中学校は、OECD Education2030で提唱されている「Agency」の育成を目指しています。益々不確実性が高まる社会の中で、Well-being（より良き社会）を目指すことは、極めて重要です。平和でより良い持続可能な社会の実現という概念教育とSDGsの理念を踏まえ、教育研究の実践を進めています。

生徒も教師も“学び続ける”総合的な学習の時間を主軸とした探究学習の実現

キャリア探究総合

社会に生きる本物の大人たちと一緒に、現実社会における課題の改善や、それに向けた資質・能力の向上を図りながら行われる“子どもも大人も学ぶ探究的な学び”の実践です。

●「自分がやりたいこと」×「社会や地域にできること」

令和４年度は、生徒自らが目標を立て、ふり返り、責任を持って行動するというサイクルを総合的な学習の時間はもちろんのこと、教科の学習や学校活の中で生かすことができる生徒を育成することが、本校の１０の学習者像の具現化につながり、VUCAの時代を生き抜く力の獲得につながると考え、以下の４つの資質・能力を身につける取組を行いました。

①自分の価値観を大切にしながら、時代や環境に合わせて柔軟に変化・対応できる力

②複雑な諸問題を紐解くための思考・手法を活用しながら、解決の糸口を見つけ、解決に向けた方策を提案する力

③自分の内側にある興味をもとに他者の見方や考え方を参考にしながら、自分のものの見方で世界をとらえ、自分なりの探究をし続ける力

④ふり返りシートを活用し、探究学習の過程における学びをふり返りながら、学びを深めるための手法や視点を獲得する、つまり自分の成長を語る力

以上の４つの資質・能力を向上させるため、生徒一人ひとりにとって身近な社会問題である「SDGs」を教材化し、ねらいを「『自分がやりたいこと』×『社会や地域にできること』」に設定し、地域とのつながりを意識しながら取り組みました。

年間行事

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
交通安全教室 生徒会入会式 第一学期始業式・入学式	授業参観（ＰＴＡ総会） 情報講演会	体育大会 期末テスト 加東市総合体育大会 避難訓練 生徒総会	三者懇談 第一学期終業式 東播総合体育大会	家庭の日	加東市新人総合体育大会 三年生修学旅行 第二学期始業式	一年生わくわくオーケストラ友嬉祭・ 東播新人総合体育大会 実地教育Ⅰ	期末テスト 入学募集要項公示	第二学期終業式 加東市中学校駅伝競走大会 三者懇談・生徒会選挙	研究発表会 入学選考・結果発表 三学期始業式	期末テスト 入学説明会 立志式	修了式 卒業証書授与式 三年生を送る会

クロスカリキュラム研究開発／大学教員、地域等と連携したキャリア探究総合

兵庫教育大学附属学校園の教育を支える取り組み

附属学校園における心と学習への支援

附属学校園では、公認心理師又は臨床心理士資格を持ったスクールカウンセラーが、幼児・児童・生徒及び保護者の方からの相談にあたっています。

安全管理

幼児・児童・生徒の安全を確保し、安心して学べるよう様々な対策を実施しています。

- 警備員2名の配置
- 兵庫県警とのホットラインの設置
- 通用門及びインターホンの設置
- 監視カメラ・モニターの設置
- 自動体外式除細動器（AED）の設置
- 安心メール配信の導入
- 安全な登下校指導の徹底
- 不審者侵入等を想定した訓練

学びと仕事を支える「兵庫教育大学の子育て支援」

●アフタースクール

働く保護者を支援し、児童の生活・学習指導を行うため、附属小学校では、放課後に、アフタースクールを実施しています。異学年の児童を一緒に活動させることで社会性を育みます。

●預かり保育

学び、働く保護者を支援し、園児に保育時間後等のふさわしい過ごし方を提供するため、附属幼稚園では、放課後に、預かり保育を実施しています。園児の健やかな成長を促します。

●子育て支援ルーム「かとう GENKi」

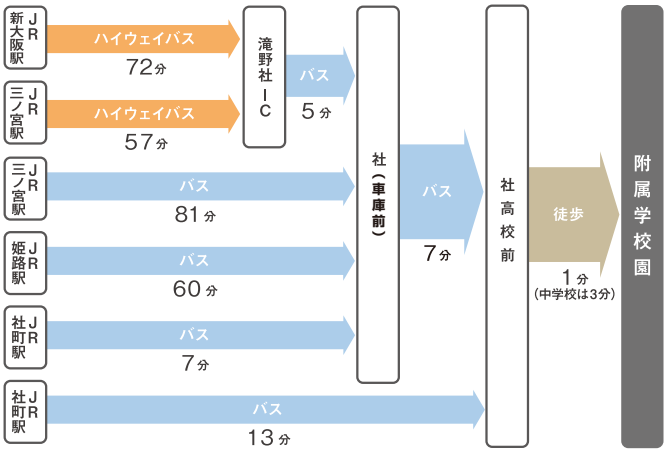
原則週3日、主に未就園児とその保護者に無料で開放しています。就園前の乳幼児親子が安心して集える場を提供しています。

教員の構成状況

	人数	幼稚園	小学校	中学校	②と③の交流先
①大学独自採用教員及び大学兼務教員	27	9	6	12	兵庫県(姫路市･尼崎市･明石市･西宮市･洲本市･芦屋市･伊丹市･川西市･宝塚市･小野市･丹波市･たつの市･宍粟市) 北海道、岐阜県、京都府、大阪府、鳥取県、島根県、岡山県、宮崎県、鹿児島県、堺市、神戸市
②兵庫県･神戸市教育委員会との人事交流教員	20	0	12	8	
③他府県教育委員会（政令市教育委員会含む）との人事交流教員	13	0	11	2	
④非常勤講師及び学習支援員など	37	12	15	10	
合計	97	21	44	32	

交通アクセス

交通案内



お問い合わせ

兵庫教育大学附属幼稚園

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
☎0795-40-2227 fax:0795-40-2228
http://www.hyogo-u.ac.jp/kinder/

兵庫教育大学附属小学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
☎0795-40-2216 fax:0795-40-2219
http://www.hyogo-u.ac.jp/element/

兵庫教育大学附属中学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2007-109
☎0795-40-2222 fax:0795-40-2225
http://www.hyogo-u.ac.jp/middle/